

次回例会のお知らせ

経営者のためのビジネス交流会

第89回

守成クラブうえだ会場

仕事バンバンプラザ

守成クラブうえだ会場
代表 古谷 裕朗

日時：令和5年4月20日（木）18：30～

会場：高砂殿

参加費：5,000円(1名、懇親会費込)

持ち物：名刺50枚以上、バッジ

Web申込：<https://shuseiueda.com>

※うえだ会場初参加の方はHPよりお申し込みください。

お問い合わせ先：守成クラブうえだ会場 事務局

TEL：090-6545-7421(上田)

※守成クラブうえだ会場では毎月、第3木曜日を仕事バンバンプラザの開催日としております。
祭日や大型連休等に重なってしまう場合は、それ以外の日程となりますので、ご了承ください。

※以下に該当する場合は例会を中止します。

- 一、上田圏域に緊急事態宣言が発令された場合
- 一、上記以外の場合でも、世話人会で緊急事態であると認定した場合開催可否については、例会前、月曜日の世話人会で決定します。中止、変更がある場合のみHPにてお知らせいたします。

今後の予定

5月18日（木） 6月15日（木）

次回の例会運営はB班の担当となります。

4月は
昭和レトロ例会
です。



他会場例会の予定

長野みらい会場 (ホテル国際21)

4月 5日 (水) 18：00～

上州高崎会場 (エテルナ高崎)

4月13日 (木) 18：00～

信州松本会場 (梅風閣)

4月12日 (水) 18：30～

北信州会場 (フローリスト花物語)

4月13日 (木) 18：30～

諏訪湖会場 (ホテル紅屋)

4月19日 (水) 18：25～

飯田会場 (天空の城 三宜亭本館)

4月20日 (木) 18：30～

高崎昼会場 (ザ・ジョージアンハウス1997)

4月20日 (木) 10：30～

佐久会場 (佐久グランドホテル)

3月28日 (火) 18：30～

他会場からの参加可否については、各会場に
お問い合わせください。

その他の予定はHPをチェック！ →



BANTSU UEDA

守成クラブうえだ会場 バンバン通信

2023.03 Vol.90



毎例会のゲスト参加を大勢集め、会員数100社を目指しましょう！

毎月大勢の参加者が集うということは、お互いのビジネスチャンスを広げることになります。毎回新しい参加者と出会う事はお互いのマーケットを広げることに繋がります。初めて出会う多数の経営者と交換した一枚の名刺から、やがて大きなビジネスチャンスが生まれるでしょう。ビジネスは行動なければ結果も生まれません。

あなたも経営者として踏み込んで見ませんか？あなたの行動力と決断力をもってうえだ会場を皆さん自身で引っ張っていきましょう。頑張っている仲間が、頑張る「あなた」を待っています。

事務局からのお知らせ

例会は全員出席が前提となりますが、意志確認のためにメール記載のリンクから出欠回答をお願い致します。

会場運営の都合上、出欠確認メールが再送される場合がありますが、ご了承ください。

期限：4月17日（月）18時まで(毎月例会3日前18時まで)

期限以降の出欠変更は事務局までご連絡ください。 090-6545-7421 (事務局：上田)

期限以降のキャンセルは請求書を送付させていただきますので、期日までに指定口座にお振込みください。

2月16日（木）に2月の例会を行いました。

今月はB班が例会運営を担当しました。初めての準備や役割に戸惑うこともあったようですが、積極的な姿勢で最後まで運営を下さり、本当に感謝しています。ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。今月は「バレンタイン」ちなんだ『スイーツ例会』を20社（内他会場3社）の参加で開催致しました。

少し遅刻される方が多く、急遽、一回目の商談会のテーブルを1つ潰し、グループを作り直して行ったりとバタバタした場面もありましたが、皆さんの「バレンタイン（チョコ）にちなんだあんな話、こんな話」の自己紹介がとても興味深かったです。個人的に一番印象に残ったのは宮下さんの「中国のバレンタインは男性が女性にプレゼントを贈る日。他の行事も含めて中国では女性がプレゼントを頂ける行事はあるが、女性が男性にプレゼントを贈る行事は基本ない」というお話でした。実は日本に居ると「バレンタイン＝女性が男性にチョコを贈る日」とイメージされる方が多いですが、「女性から男性に贈る」「チョコを贈る」というのは日本特有の文化だそうです。バレンタインという行事で世界を見渡すと、日本の方が独特の文化を構築したんだなと感じます。（この文化の構築を実現した、ある企業の努力、考え方から学ぶことも多いですよ）宮下さんの話から「自分の常識は誰かの非常識」になり得るということの再確認でした。

ビジネスは時に、人の考えや潮流を読んだりしていかないといけない場面も多いので、当たり前と思って行動しようとしている一つ一つに対して「本当にこれでよいのかな？」と客観視できる視点は常に持っておきたいなと感じました。

信州自然農園ゆりく～ら 上田

例会ギャラリー



商売繁盛していきましょう!!

現在、うえだ会場には毎月の様に他会場の方の参加があります。まだまだ、20名弱での小規模な例会となっている現状を考えると、それでも他会場の方がお越し下さるのはやはりうえだ会場&会員に魅力や期待があるからだと思います。例会に参加する事への価値を「即効性のあるビジネスの拡大」と考えている方もいるとは思いますが、それも価値の一つでしかないと思います。異業種の経営者から学び、刺激を頂くことで自分の成長やアイデア、知識を頂けることも参加する価値だと思います。

そして、自分の経験や知識を是非アウトプットして誰かに学びや刺激を与えられる人になればいいですね☆

▷社協への寄贈

昨年、開催された第3回バンバン広場での収益金で今回も会員の清水さんから手指の消毒液を購入させていただき、上田市の社会福祉協議会に寄贈致しました。4月の社会福祉協議会の広報に掲載されるとのことですので、是非、ご覧ください。



【再度のお願い】HPへの会員企業HP掲載について

守成クラブうえだのHPにて会員企業HPのリンクを載せる件について、下記のQRコードより皆様のHPのURL等の情報を記入ください。わからないことなどありましたら、世話人、(担当：大久保)までご連絡お願い致します。

全国の守成クラブ会員の方々が長野県上田市圏内で仕事の受発注したい時にHPから会員企業様HPへ行き、仕事につながっていくことが想定されます！

商売の輪をどんどん広げていきましょう!!



▷他会場参加報告「ひるのみえ会場」

原稿：信州自然農園ゆりく〜ら 上田

高崎屋会場の代表のタケオリアルさんのお誘いで3月8日(水)に開催されたひるのみえ会場の例会に参加してきました。ひるのみえ会場はまだ2年弱の会場ですが、毎月100社越えの例会を開催しており、この日も約160社(ゲスト18社)での例会(会場の収容人数が満員の為、キャンセル待ちの自会員も多数いたようです)が開催されました。昼の会場で毎月100社越えの例会を開催している会場は非常に珍しく、とても勢いのある会場だと感じました。

高崎屋会場はこの日を研修として自会員8名程で参加、周りの会場にも声を掛け、上州高崎会場、新宿御苑会場、湘南中央会場、表参道会場などからも参加者があり、皆さんと一緒にたくさんの刺激と学びを頂きました。

ひるのみえ会場 代表の木下ゆりさんに会場作りで特に気を付けている点を伺うと、会員一人ひとりに役割を持たせる事だと話していました。役割を与えることで責任とやる気が起こり、一人ひとりが積極的に取り組んでいくと話されていました。100人越えの例会を裏でしっかりとハンドリングしているのはもちろん世話人ですが、テーブルリーダーから案内、受付、司会…ほぼすべての例会の役割を世話人ではなく会員さんが担っていました。ゲスト説明も時間をかけてじっくりと行っていたり、懇親商談会ではテーブルリーダーがゲストに積極的に話しかけたり、守成の活用の仕方、自会場の特徴を話したり、不安を聞いてあげたりとクロージングにも最後まで力を入れていたことが印象的でした。細かい工夫などは多々ありましたが、それらをさりげなく、でもとても丁寧に行っている事に全てが集約されているのかなとも思いました。ひるのみえ会場はその規模や運営の在り方を視察しに毎回他会場からの参加者も多いようですが、現在、自会員がキャンセル待ちで参加できない事が度重なっていることから、4月からは他会場の参加はストップさせるとも仰っていました。それでも例会に自会員全員は参加できずキャンセル待ちになるだろうとのことでした。ですので、この時期に参加できたことはとても良いタイミングだったと思いました。高崎屋会場は何か月に1度、研修として自会員の有志を募り、みんなで他会場に参加しているそうです。一緒に参加する事も可能とのことですので、もし興味があればお声がけください。



▷他会場参加報告「信州松本会場」

原稿：便利屋ファミリー上田店 古谷

3月8日(水)信州松本会場の通常例会に参加してきました。

2月の13周年記念例会時に松本市の美術ギャラリー『信古堂』のオーナー手塚乃考さんをゲスト紹介して、入会となったので3月の例会にも参加した次第です。周年例会の前まではコロナの影響で60~70名の例会を開催していて、早く『通常例会で100人例会をやろう!』という合言葉のもと今回95名という出席でいち早くコロナ禍を脱出した感がありました。食事に関してはいまだに通常の提供ではなくお弁当形式で、飲み物のお酌もなく手酌で飲むよう指示されていました。ただしコロナ禍では当たり前だった仕切り板の設置がなくテーブル商談会時の聞き取りはしやすくなっていました。テーブル商談会の時に『経理LABO』の宮川佳奈子さんというニッチな業務を行っている方と同席になり、経理の入力だけに特化したビジネスを行っているということで守成クラブならではの思いもよらない仕事に出会えました。なるほど、事業をしていく上では避けて通れない業務であり、かといってこれだけに人を雇うとなると年間かなりの経費になるので会社の状況によってはかなりメリットのある仕事ではあると感じました。他会場に行けば新たな出会いが待っていますよ。

